

編集後記

今月の特集の主題は胆膵内視鏡の基本手技となる胆管カニューレーションであった。胆膵内視鏡診断や処置を成功裏に且つ偶発症なく遂行するために不可欠な要素である。このため、その成功率を上げるために多くの胆膵内視鏡医が悩み、工夫してきた。私事ではあるが、胆管カニューレーションはもうマスターしたと思った矢先に困難例にあたり、まだまだ修行不足と反省する日が繰り返されてきた。だから、胆膵内視鏡は面白いと言うのは不謹慎ではあるが、事実である。ただ、患者さんに責任を持つ臨床医としてはそれでは済まない。ではどうすれば良いか。その答えがこの特集に凝縮されている。腕をあげることは勿論大切であるが、頭を使うことはさらに大切である。これがダメなら、次はこれ、それでもダメなら次はこれ、といった引き出しの多さが、経験とともに期待される胆膵内視鏡医の心得であろう。何時、次の引き出しに手を掛けるのか、経験と決断力の試される瞬間である。

1980年代初め、私がERCPを始めた時、師匠である故 中島正継先生のカニューラと造影剤を使った古典的胆管造影から、カニューラをパピロトームに換えてESTを行う手技を見て、神様のように思えた原体験は強烈であった。そのため長い間その影響を引きずり、古典的な手法で胆管へ入らないわけがなかろう、入るに決まっていると信じてカニューレーションを行ってきた。ガイドワイヤ法が普及してきてもカニューラで胆管深部挿管ができるでしょ、と思ってきた。老害と言えは正に老害である。勿論、胆管造影に難渋する場合もあるが、カニューラの交換、パピロトームの使用やプレカットなどで、95%は深部挿管可能であると思っていた。悪魔の囁きである。こんなことを書くこと自体、時代についていけない残念な人になったかと自問自答している。

新しく胆管カニューレーションを始められる方は、指導者の得意な手技に偏る場合もあるが、この特集を熟読して柔軟な対応ができるようになることを期待している。目的は時間を無駄にすることなく、偶発症を減らし手技を完遂することである。

具体的に対象が絞られた本特集の編集会議は比較的穏やかに進められたと記憶している。具体的な主題を前に、我が国を代表する胆膵内視鏡医である良沢昭銘先生、安田一郎先生、糸井隆夫先生がプランナーとなれば読者に有用な一冊となること明らかであった。しかも執筆者は何れ劣らぬエキスパートが名を連ね、動画が漏れなく付いている。胆管カニューレーション手技のbrush upに活用できるものと確信している。

(京都第二赤十字病院消化器内科 安田健治朗)

「消化器内視鏡」編集委員会

ENDOSCOPIA DIGESTIVA Editorial Board

主 幹

岩 男 泰 赤松泰次 有馬美和子 貝 瀬 満
檜田博史

委 員

阿部展次 糸井隆夫 河合 隆 河内 洋
後藤田卓志 斎藤 豊 佐藤 公 矢作直久
山本博徳 良沢昭銘

幹 事

石田和之 今枝博之 栗林志行 小林清典
下田将之 根本哲生 藤島史喜 布袋屋 修
松田浩二 三澤将史 安田 一郎

名誉主幹

酒井義浩 田中三千雄 幕内博康 熊井浩一郎
榊 信廣* 星原芳雄* 杉山政則*

名誉委員

荒川哲男 池上雅博 池田昌弘 乾 和郎
大倉康男 大竹寛雄 沖田 極 小原勝敏*
勝又伴栄 加藤 洋 桑原紀之 桑山 肇
佐竹儀治 嶋尾 仁 竹下公矢 田中雅夫
長野正裕 長谷部 修 原澤 茂 原田一道
平田信人 藤井隆広 藤田直孝* 藤盛孝博
安田健治朗* 矢野右人

*: シニアアドバイザー

消化器内視鏡

第36巻 第9号(通巻第432号)

2024年9月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 3,520 円(本体 3,200 円 + 税 10%)

2024年(1~12月号, 増刊号)年間予約購読料

定価 54,120 円*(本体 49,200 円* + 税)

(*送料は弊社負担です。ただし、前金予約購読者に限ります)

※消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

編集———消化器内視鏡編集委員会
発行———株式会社 東京医科学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

編集部 TEL 03-3237-9113 FAX 03-3237-9115

販売部 TEL 03-3265-3551 FAX 03-3265-2750

E-mail : naishikyo@tokyo-igakusha.co.jp

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社東京医科学社が保有します。

・[JCOPY] <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般出版社団法人著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

Published by TOKYO IGAKUSHA Ltd. Printed in Japan ©2024

広告申込所: 株式会社 東京医科学社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 TEL 03-3814-8541